

# 桜中だより

長崎市立  
桜馬場中学校  
校長 大塚 潤

## みんなで創った合唱コンクール

「私たち、頑張りましたよー」  
合唱コンクール明けの授業で、結果に関わらず、自分たちの頑張りについて胸を張って語る生徒たちの表情を見て、その歌声を聴き、素晴らしい合唱コンクールになったことを確信しました。

学習の時間を使わず取り組むことになった合唱コンクール。各学級や個人が時間を生み出し、努力できるかが大きな鍵となると考えていました。実行委員が「夏休みの間に自由曲を歌えるようになつてこよう」と呼びかけ、それに応え、夏休み中に歌の練習を積んできた生徒がとても多かったこと、伴

奏者も夏休みにしっかりと練習に取り組んできたこと、廊下を歩いていると「ちよっと指揮を教えてくださいませんか」と尋ねる指揮者の人、一人一人の頑張りが全体の頑張りへとつながり、練習も熱を帯びていったと思います。熱心に練習すればするほど「もっとこうしたい!」「まだまだ!」と新たな課題



駅伝、頑張りました。みんな、おつかれさま

題が生まれ、苦しいこともあったと思います。だけど、苦勞しながら練習に取り組む中で、やっぱりみんなで歌うのは楽しい!と感じたとき、「音楽はみんなのものになったのだ」と思います。

実行委員長長の橋口さんと副実行委員長長の松永さん。誰も経験したことのない市民会館での合唱コンクールを想定し、様々な工夫を考え、実行委員をはじめとする全校生徒と活動を進めることができました。本当に素晴らしいかったです。そして当日に体調を崩し本番のステージに立てなかつた人。悔しかったと思いますが、それまでの頑張りがあったから、クラスの最高の歌声がで上がったと思います。

保護者の皆さま、大変な練習をこなす子どもたちをご家庭でも支えていただいたことに感謝しております。たくさんの方に支えられ、この大きな舞台が成功したと思っております。

音楽科 鍵本美陽

# 9/23 西九州新幹線開業!

9月23日、西九州新幹線が開業しました。当日駅周辺は大渋滞が起るほど多くの人で賑わっていました。

そのような歴史的な日に、1年3組の藤原倫太郎君が開業記念式典に出席しました。

「西九州新幹線開業記念式典に出席した」  
藤原 倫太郎

西九州新幹線開通という歴史的な出来事の記念式典に出席できたことは、自分にとつてとても名誉なことでした。県知事や市長など大勢の著名な方々の前で、乗務員への花束贈呈は少し緊張しましたが、無事役目を果たすことができました。

また、新幹線かもめをデザインした水戸岡鋭治先生と短い時間でしたが会話を交わすことができ、これから将来の自分の夢である工業デザイナーに向かつて勉強をがんばっていきたいと思いました。



新幹線かもめをデザインした水戸岡鋭治先生

学力調査結果と分析 その1

今年度の学力調査の結果と分析を複数回にわたってお知らせします。

結果は、全般的に良好であるといえます。これは各ご家庭における総合的な教育力が安定しているからでもあります。

「学力」については、現在の日本の教育においては、次のように考えられています。

- ①基礎的な知識及び技能
- ②思考力・判断力・表現力
- ③学びに向かう力

学力調査で明らかにするのは、①と②の一部です。ですから、数値結果だけに固執することなく、結果の分析を通じた幅広い指導が重要であると考えます。

そこで、各教科別の結果と課題に向けた検証を複数回にわたって掲載します。

右下の写真は、新大工町商店街の方々の協働学習の「1」で、「協働学習」で、「学びに向かう力」を育みます。



【3年数学 現状・課題】

県、全国の平均を上回っている。

各問題の平均正答率は、県や全国をおおむね上回っているが同等であったが、ヒストグラムからデータの傾向を読み取る問題だけが、平均正答率が低かった。しかし、データの活用の領域全体でみると、全国、県平均いずれも上回っていた。

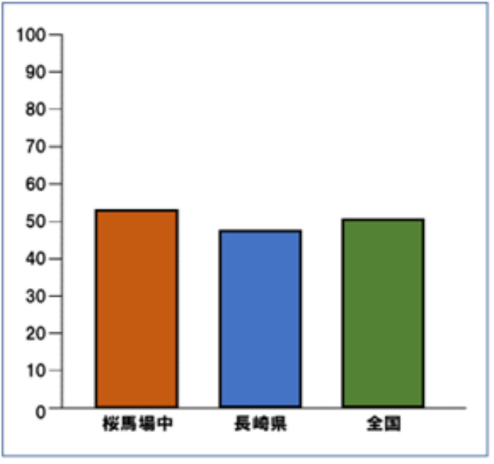
【伸ばしていきたい力】

- (1) 図形の定義や性質など数学的な基礎知識や用語の習得
- (2) 「～だから～である」などの根拠を明確にしながら、言葉、式、文章で表現する力

【そのための具体的取組】

- (1) ヒストグラムや箱ひげ図の学習における数学的な表現や図形の定義や性質などの基礎知識をきちんと身に付させる。
- (2) 班活動やペア学習などに取り組み、学び合いの場をつくり、互いの考えを伝えあう中で、根拠をはっきりとしながら説明する力を育てる。

全国学力調査 数学(3年生)



【3年理科 現状・課題】

県の平均と同等で、全国の平均をやや下回っている。

- (1) 「エネルギー」、「粒子」、「生命」、「地球」を柱とする領域で、県の平均と同等で、全国の平均をやや下回っている。
- (2) 長崎市の分析では「エネルギー」「生命」に関する領域での思考・判断・表現に関する問題での無回答率が高いが、本校は無回答率が低く、平均も全国を上回っている。
- (3) 「力の働き」に関する知識及び技能が、全国平均を下回っている。

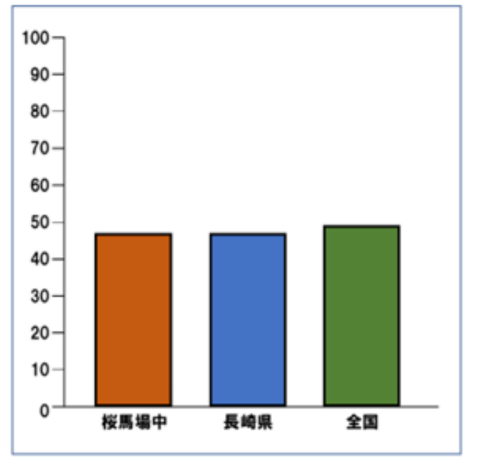
【伸ばしていきたい力】

- (1) 身近な物理現象、特に「力の働き」についての知識や技能の習得。
- (2) 探究の過程において、自然の事物・現象に関する知識を活用する力
- (3) 与えられた課題について、根拠を示して説明する力

【そのための具体的取組】

- (1) 身近な物理現象の復習を行う。
- (2) 与えられた課題について、知識を活用しながら「①まずは個人で書く。②根拠を明確にして書き、説明する。③意見交換を行い、自分の考えを再構築して書き、説明する。」ことを徹底する。

全国学力調査 理科(3年生)



読書週間

10月27日(木)～11月9日(水)

◆期間 10月27日(木)～11月9日(水) ◆今年の標語は、「この一冊に、ありがとこと。」。秋の読書週間にぜひ一冊の本を「が活動の原点。」

いつの時代も「子どもが本を読まなくなった」といわれてきました。近年は、映像や電子メディアなどの発達で、ますます子ども達の「読書」の時間がせばめられていきます。

しかし、どんなメディアの時代でも、それを動かす主役が人間である以上、活字文化は全てのメディアの基礎です。特に幼少期から青少年期においての本との付き合いが重要であると考えます。

多くの皆さんが、書店や図書室・図書館で一冊の本を手にとってみる、そんな「読書の秋」にしてほしいです。

読むことは幅広い人をつくり、書くことは確かな人をつくり、話すことは勇気ある人をつくる

フランススベールン

長谷川広雅君(サッカー)・村上彪恕君(バスケット)の2名が市の選抜選手に選考され、22日(土)・23日(日)にそれぞれの競技で開催される選抜大会に出場します。

みんなで応援しようぜ！頑張れ！